

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ドラッグコスモス 箕面彩都店	階数	地上1F
建設地	大阪府箕面市彩都粟生南二丁目12	構造	S造
用途地域	第2種住居地域、法22条地域	平均居住人員	10人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,015時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月 予定	評価の実施日	2016年10月13日
敷地面積	7,338㎡	作成者	興永産業(株)池野正明
建築面積	2,107㎡	確認日	
延床面積	2,064㎡	確認者	興永産業(株)池野正明

本区を方角リットルし、「区の変更」を選択していただくことで、外観回等を晒すことができます。

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 92% (168 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記+②以外の 92% (168 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④上記+ 92% (168 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 3

Q3 室外環境(敷地内): 2

LR1 エネルギー: 3.5

LR2 資源・マテリアル: 2.9

LR3 敷地外環境: 2.7

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境 (Q1のスコア= 2.8)

音環境	2.6
温熱環境	2.6
光・視環境	3.0
空気質環境	3.0

#### Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.0)

機能性	2.9
耐用性	2.7
対応性	3.6

#### Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.2)

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.5)

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	2.0

#### LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.9)

水資源	3.0
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.0

#### LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 2.7)

地球温暖化	3.3
地域環境	2.0
周辺環境	2.8

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 建築外皮に於ける断熱性能を高め冷暖房の消費効率を高めるとともに、過剰な空調能力を避け、必要最小限の室温環境が保てるように配慮した。		特になし
<b>Q1 室内環境</b> 開口部には、ロールスクリーン又はブラインドカーテンを設け、日射遮蔽性能を高めた。また、ホルムアルデヒド等の健康被害を起こす物質を含んだ仕上材の使用を回避した。	<b>Q2 サービス性能</b> 天井高さを高く取り、通路中に余裕を持つことで、自由な空間利用を可能にするるとともに、利用者に圧迫感を感じさせないようにした。内装色はアイボリー色に統一し、照明計画も含め豊かな雰囲気を出した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 設備機器が幹線道路から見えにくいよう屋根の上に設置し、敷地周囲には樹木、芝貼による平面緑化を施すことにより、周辺の景観に配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b> 設備システムの効率的運用を配慮し、メンテナンス等の運用管理体制を確保する	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 特になし	<b>LR3 敷地外環境</b> 交通負担抑制と光害への配慮をした

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0107

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>		建物名称	(仮称)ドラッグコスモス 箕面彩都店					
		建設地	箕面市彩都粟生南二丁目121番、122番、123番					
		用途/区分	物販店					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					1		
<b>再生可能エネルギー 利用施設の導入状況</b>		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
<b>エネルギー消費量の報告</b>							報告しない	
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.3	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	3.0	3		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						4.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価						3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価						4.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価						2.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価						3.0
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	1	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				1.0		
<b>その他</b>								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								